

令和 8 年 度

第 7 6 回

熊 本 県 高 等 学 校

定時制
通信制

総合体育大会

大会スローガン

「スポーツマンシップでいこう」



期 日 令和 8 年 6 月 7 日 (日)
会 場 熊本工業高等学校

湧心館高等学校
水前寺競技場
熊本県立総合体育館

主 催 熊本県高等学校体育連盟
熊本県教育委員会

大会本部 湧心館高等学校(通信制)

大会役員

名誉会長	熊本県教育長	越猪 浩樹	
会長	熊本県高等学校体育連盟会長	鬼塚 博光	
副会長	熊本県高等学校体育連盟副会長	鳴瀬 幸裕	
	//	米村 祐輔	
	//	打越 博臣	
	熊本県高等学校体育連盟定通部長	高田 拓	
	熊本県教育庁県立学校教育局体育保健課長	濱本 昌宏	
顧問	熊本県高等学校定通教育振興会長	主海偉佐雄	
参与	野崎 康司	杉原 由真	村山 浩之
	高木 泰典	石村ゆかり	岩寄 毅
	染村 俊浩	今井 修	組脇 泰光
	佐藤 利幸	吉田 洋一	中道 久雄
	南 弘一	城長 眞治	
大会委員長	熊本県高等学校体育連盟理事長	前田 晃宏	
大会副委員長	熊本県高等学校体育連盟定通部専門委員長	西村 浩二	
大会委員	平川 修一	田中 亙	西 英貴
	荒木 雅夫	緒方 秀克	山本 誠二
	山田 幸	永田 圭	草野 友幸
	松岡晃一郎	原口 佳奈	塩田 邦成
	甲斐雄一郎	城戸 雄介	藤本 大地

競 技 役 員

会 場	会場責任者	救 護 係
熊本工業高等学校	田中 互 (熊工定)	岩永 佳奈 (熊工定)
湧心館高等学校	平川 修一 (湧 定)	森野 純子 (湧 定)
水前寺競技場	吉田恭一郎 (湧 定)	林 文代 (湧 通)
熊本県立総合体育館	松永 博美 (湧 通)	西村美代子 (八工定)

競 技	競技責任者	会 場 係
バスケットボール	前田 啓志 (熊工定)	佐々 喬彦 (熊工定)
卓 球	原 民生 (湧 通)	前田 公之 (熊工定)
バドミントン	荒木 雅夫 (玉名定)	吉住 友佑 (湧 定)
陸 上	窪田 博朋 (湧 定)	吉田恭一郎 (湧 定)
剣 道	平川 修一 (湧 定)	吉川 寛俊 (湧 定)
柔 道	山本 昌宏 (熊工定)	山本 昌宏 (熊工定)
軟式野球	山口 光 (湧 定)	東山 光 (湧 定)
ソフトテニス	高山 大介 (湧 通)	松永 博美 (湧 通)
バレーボール	城戸 雄介 (中央学院)	佐々 喬彦 (熊工定)

競 技	審 判 長	補 助 員
バスケットボール	熊本県バスケットボール協会	熊本工業高校 (全)
卓 球	垣田 桃代 (熊工全)	熊本工業高校 (全)
バドミントン	朝岡 隆 (玉名定)	熊本中央高校 (全)
陸 上	米田 光宏 (熊工全)	熊本工業高校 (全)
剣 道	平川 修一 (湧 定)	湧心館高校 (定)
柔 道	淵上 文喬 (熊工全)	熊本工業高校 (全)
軟式野球	熊本市軟式野球連盟審判部	湧心館高校 (定)
ソフトテニス	栗戸 孝治 (熊工全)	熊本工業高校 (全)
バレーボール	近藤 伸建 (熊工全)	熊本工業高校 (全)

記 録	原 民生 (湧 通)	宇土 貴子 (湧 通)
	岩坪 直美 (湧 通)	伊子未花子 (湧 通)

総合開会式

競技別開始式・閉会式

<ol style="list-style-type: none"> 1 開式通告 2 開式宣言 3 国歌斉唱 4 大会会長あいさつ 5 祝 辞 熊本県教育長 熊本県高等学校定通教育振興会長 6 選手宣誓 7 閉式通告 	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【開始式次第】 <ol style="list-style-type: none"> 1 開 式 2 優勝旗返還 3 競技上の注意 4 諸注意 5 閉 式 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【閉会式次第】 <ol style="list-style-type: none"> 1 開 式 2 成績発表 3 表 彰 4 講 評 5 閉 式 </td> </tr> </table>	【開始式次第】 <ol style="list-style-type: none"> 1 開 式 2 優勝旗返還 3 競技上の注意 4 諸注意 5 閉 式 	【閉会式次第】 <ol style="list-style-type: none"> 1 開 式 2 成績発表 3 表 彰 4 講 評 5 閉 式
【開始式次第】 <ol style="list-style-type: none"> 1 開 式 2 優勝旗返還 3 競技上の注意 4 諸注意 5 閉 式 	【閉会式次第】 <ol style="list-style-type: none"> 1 開 式 2 成績発表 3 表 彰 4 講 評 5 閉 式 		

開・閉会式及び表彰担当校割当

競 技	担 当 校
バスケットボール	一 ツ 葉 高 校
卓 球	水 俣 高 校
バドミントン	岱 志 高 校
陸 上	玉 名 高 校
剣 道	や ま と 高 校
柔 道	や ま と 高 校
軟 式 野 球	湧 心 館 高 校
ソフトテニス	熊 本 工 業 高 校
バレーボール	くまもと中央高等学院

競技会場及び前年度優勝校

競 技	競 技 会 場	前年度優勝校（団体）
バスケットボール	熊本工業高校第1体育館	男子：一ツ葉 女子：勇志国際
卓 球	熊本工業高校第2体育館	男子：くまもと清陵
バドミントン	湧心館高校第1体育館・小体育館	男子：湧心館定 女子：水俣
剣 道	湧心館高校剣道場	
柔 道	熊本工業高校柔道場	
軟 式 野 球	湧心館高校グラウンド	湧定
ソフトテニス	熊本県立総合体育館（大体育室）	男子：熊工 女子：湧心館定
バレーボール	熊本工業高校第1体育館	男子：勇志国際

令和8年度熊本県高等学校定時制・通信制総合体育大会実施要項

- 1 大会名 令和8年度第76回熊本県高等学校定時制通信制総合体育大会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 主管 熊本県高等学校体育連盟定通専門部
- 4 期日 令和8年6月7日(日)
- 5 会場 熊本工業高等学校・湧心館高等学校・熊本県立総合体育館・水前寺競技場
- 6 競技種目 熊本工業高等学校：バスケットボール・バレーボール・卓球・サッカー・柔道
湧心館高等学校：バドミントン・剣道・軟式野球
熊本県立総合体育館：ソフトテニス
水前寺競技場：陸上競技
- 7 競技日程 9時30分 総合開会式
10時00分 競技別開始式・監督会議・競技開始
- 8 競技規則 競技別要項参照
- 9 競技方法 競技別要項参照
- 10 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟定時制通信制部に加盟している生徒で、当該競技実施要項により全国定通大会の参加資格を得たものに限る。
 - (3) 選手は、各都道府県の予選会または各都道府県高等学校体育連盟の推薦により選出されるが、同一競技には3年制課程の場合は3回、4年制課程の場合は4回出場することができる。但し、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の場合は、同一競技4回限りとする。なお、原級留置その他諸事情により同一学年において2年連続または3年連続出場する場合も出場回数は規定通りとする。
 - (4) 年齢制限はなし。
 - (5) 当該年度の全国高等学校総合体育大会(各都道府県予選大会・各競技団体が定める高校生以上を対象とした全国大会も含む)出場者及び出場校は、除く。
 - (6) チームの編成においては、全国高体連の規定する「全国高等学校総合体育大会開催基準要項」に準ずる。(定時制課程・通信制課程の生徒による混成チームは認めない。但し、同一敷地内の定時制課程通信制課程併置校の場合は除く。)なお、定時制課程通信制課程併置校(同一敷地内)における合同チーム編成においては、別に定める「定時制課程・通信制課程併置校における合同チーム参加資格の特例及び規約」による。同様に、小規模定時制通信制高校における合同チーム編成においても、別に定める「小規模定時制通信制高校における合同チーム参加資格の特例及び規約」による。
 - (7) 広域通信制に在籍する生徒は、連携校が所在地の各都道府県高等学校体育連盟に加盟していること。連携校に所属しない遠隔地の生徒については、本校所在地の高等学校体育連盟に加盟していること。
 - (8) 外国人留学生については、全国高体連の規定する「全国高等学校総合体育大会開催基準要項」に準ずる。
 - (9) 独立行政法人日本スポーツ振興センターへ加入していること。
 - (10) その他、参加に関して特別な許可が必要となる場合は、必ず全国高体連理事会において承認されなければならない。
 - (11) 競技種目別参加資格規定を満たしている生徒であること。

1.1 参加制限 競技別要項参照

1.2 引率・監督

- (1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

1.3 個人情報の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に、また、本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟肖像権の取扱規程」に基づき、取り扱うものとする。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

- (1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い
 - ア 競技場内でのアナウンスなどによる紹介・コールすることがある。
 - イ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。
- (2) 競技結果(記録)等の取扱い
 - ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
 - イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。
 - ウ 報道機関等の取材により、新聞などのメディアで公開されることがある。

1.4 参加申込

- (1) 大会要綱に従い校長の責任において申し込むこと。

- (2) 申込締切 令和8年5月11日(月) 必着

申込先 〒862-8603 熊本市中央区出水4丁目1番2号

熊本県立湧心館高等学校通信制 西村 浩二 宛

TEL 096-372-5372

FAX 096-364-9382

電子メール nishimura-k-ji@mail.bears.ed.jp

15 表 彰 競技別要項参照

【陸上競技】

- 1 日 時 令和8年6月7日(日) 競技別開始式 10時00分【各校代表者会議：開始式後】
- 2 会 場 水前寺競技場
- 3 競技規定 2026年度日本陸上競技連盟規則による。(評議員会申し合わせ事項による。)
- 4 審査方法 事前に行われた大会・記録会等での公認記録。ならびに日頃の活動状況報告により全国大会への参加資格審査をおこなう。
- 5 審査種目 男子の部 100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・400mH・3000msc・4×100mR・4×400mR・走高跳・走幅跳・三段跳砲丸投・円盤投 以上15種目
女子の部 100m・200m・400m・800m・3000m・100mH・4×100mR走高跳・走幅跳・砲丸投・円盤投 以上11種目
*リレーについては県チームとして選抜
6. 参加制限
 - (1) 各学校で各種目3名以内とする。
 - (2) 1人2種目以内とする。(リレーは除く)
 - (3) 当該年度の全国高等学校総合体育大会(県予選会も含む)出場者及び出場校は、除く。
- 7 表 彰 各種目の第3位まで表彰状を授与する。
- 8 その他
 - (1) 当該年度に熊本陸上競技協会に登録し、公益財団法人日本陸上競技連盟に登録された生徒。
 - (2) 日常的に練習をおこない、8月の本大会まで継続して練習をおこなえる生徒。
 - (3) 前年度の全国大会の結果をもとに、別に定める参加標準記録を突破した生徒。または、それに準ずる能力を有する生徒。
 - (4) 上記の(1)～(3)を満たし、各校から申請された生徒について高体連定通部陸上担当で審査する。
 - (5) 全国大会には、各種目上位3名が出場できる。

【バスケットボール】

- 1 日 時 令和8年6月7日(日) 競技別開始式 10時00分【各校代表者会議：開始式後】
- 2 会 場 熊本工業高等学校(第1体育館)
- 3 競技規定 「2026～競技規則」による。競技規定に違反したチームは失格とする場合がある。
- 4 競技方法
 - (1) 参加校数によりリーグ戦またはトーナメント戦を行う。
 - (2) 試合時間は男女ともクォーター制とするが、参加チームにより試合時間を変更することもある。1クォーター7分とする。7-1-7-⑦-7-1-7 (⑦はハーフタイムで7分間)ランニングタイムとする。決勝のみ時間を止める。
 - (3) 試合球は男子公認7号球、女子公認6号球を使用する。
- 5 参加制限
 - (1) 各学校男女1チームとする。
 - (2) 選手は男女とも12名以内とする。
- 6 表 彰 第3位まで表彰する。第1位には、優勝旗・表彰状を、2・3位には、表彰状を授与する。
- 7 その他
 - (1) 全国大会の予選を兼ねる。全国大会には、男女優勝校1チームが出場できる。
 - (2) ユニフォームは、各学校統一されたものを着用し、ルールに従い必ず番号をつけること。

【 バドミントン 】

- 1 日 時 令和8年6月7日(日) 競技別開始式 10時00分【各校代表者会議:総合開会式後】
- 2 会 場 湧心館高等学校(第1体育館・小体育館)
- 3 競技規定 令和8年度(公財)日本バドミントン協会競技規則による。
- 4 競技内容 個人戦のシングルスとダブルスを行う。
- 5 競技方法
 - (1) トーナメント法による。
 - (2) ラリーポイント制、21点の1ゲームで行う。11点でチェンジエンドを行う。その際、インターバルを60秒おく。
 - (3) 団体戦の成績は、個人戦の成績(ベスト8以上)により、得点の多い方から順位を決定する。得点の算出は、成績1位5点、2位4点、3位3点、ベスト8に1点を与える。3位決定戦はおこなわない。
 - (4) シングルスとダブルスは兼ねられない。
- 6 参加制限 男女共各学校シングルス10名、ダブルス4組以内とする。
- 7 表 彰
 - (1) 団体は、第3位まで表彰する。第1位には、優勝旗・表彰状を、2・3位には、表彰状を授与する。
 - (2) 個人は、第3位まで表彰状を授与する。
- 8 その他
 - (1) 全国大会の予選を兼ねる。
 - (2) 使用シャトルは、日本バドミントン協会検定合格のシャトルを使用する。
 - (3) ユニフォームの背中に校名を表示すること。
 - (4) 全国大会の団体戦は、県チームで編成し、シングルス4名、ダブルス1組が出場できる。個人戦はシングルのみで、昨年度全国大会でベスト8以上の選手とそれ以外の上位2名が出場できる。

【 ソフトテニス 】

- 1 日 時 令和8年6月7日(日) 競技別開始式10時00分【各校代表者会議:開始式後】
- 2 会 場 熊本県立総合体育館(大体育室)
- 3 競技規定 日本ソフトテニス連盟ハンドブックによる。
- 4 競技内容 個人戦(ダブルス)を行う。
- 5 競技方法
 - (1) トーナメント法により5ゲームマッチを行う。しかし、参加が少ない場合は、リーグ戦を実施する。なお、3位決定戦はおこなわない。
 - (2) 団体戦は、個人戦の成績により、得点の多い方から順位を決定する。得点の算出は、1位6点、2位5点、3位4点、4位3点 5・6・7・8位2点を与え、入賞しなかった選手には参加点として1点を与える。
 - (3) 団体戦の順位決定は、全出場者の得点合計による。
 - (4) 2組以上で団体戦の資格を有する。
- 6 参加制限 男女共各学校ダブルス5組以内とする。
- 7 表 彰
 - (1) 団体は、第3位まで表彰する。第1位には優勝旗・表彰状を、2・3位には、表彰状を授与する。
 - (2) 個人は、第3位まで表彰状を授与する。
- 8 その他
 - (1) 全国大会の予選を兼ねる。使用球は公認「赤M」とする。
 - (2) 全国大会は、県チームで編成し、上位4組までが団体戦と個人戦に出場できる。

【卓球】

- 1 日時 令和8年6月7日(日) 競技別開始式10時00分【各校代表者会議：開始式後】
- 2 会場 熊本工業高等学校(第2体育館)
- 3 競技規定 現行日本卓球ルールによる。
- 4 競技内容 個人戦(シングルス)と団体戦を行う。
- 5 競技方法
 - (1) 個人戦のシングルスは、トーナメント法により11点ゲーム3セットを行う。なお、3位決定戦はおこなわない。
 - (2) 団体戦は、2シングルス、1ダブルスの3試合を行い、2試合先取法で勝敗を決定する。トーナメント法により11点ゲーム3セットを行う。
 - (3) 団体戦において、敗戦チームがトーナメントにおいて初めての試合の場合は、親善試合として3試合ともおこなう。
 - (4) ゼッケンは白地に、氏名、校名を書いたものを付けること。
 - (5) 使用球は硬球プラスチックボール(日本卓球協会公認の指定球)とする。40mm球を使用。
- 6 参加制限
 - (1) 個人戦のシングルスは男女共各学校5名以内とする。
 - (2) 団体戦は、3~4名で行い、6名まで登録できる。
 - (3) 団体戦のオーダーの組み方は、2シングルスに同じ選手はエントリーできない。
 - (4) 個人戦および団体戦の両方にエントリーできる。
- 7 表彰
 - (1) 団体は、第3位まで表彰する。第1位には、優勝旗・表彰状を、2・3位には表彰状を授与する。
 - (2) 個人は、第3位まで表彰状を授与する。
- 8 その他
 - (1) 全国大会の予選を兼ねる。
 - (2) 全国大会の団体戦は、優勝校が出場できる。昨年度、全国大会個人戦ベスト4以上と、それ以外の個人戦上位4名が出場できる。

【軟式野球】

- 1 日時 令和8年6月7日(日) 競技別開始式10時00分【各校代表者会議：総合開会式後】
- 2 会場 湧心館高等学校(グラウンド)
- 3 競技規定 2026年公認野球規則による。
- 4 競技方法
 - (1) 試合はすべて7回までとする。5回以降7点差がある時は、コールドゲームとする。
 - (2) 7回まで終わって同点の場合は、特別規定(無死1・2塁)で勝負を決める。
 - (3) 使用球はトップボールM号球を使用する。
 - (4) 日没の場合は、5回で成立する。
 - (5) 降雨コールドは、5回を経過している場合は成立する。
 - (6) 90分を経過したら、新しいイニングに入らない。
 - (7) 試合中止については、すべて審判の判断で決定する。
 - (8) 雨天中止の場合、後日、3日間で試合を行う。
- 5 参加制限
 - (1) 各学校1チームとする。また、選手は選手登録を完了した者であること。
 - (2) 選手のエントリーは15名以内とする。
- 6 表彰 第3位まで表彰する。第1位には、優勝旗・表彰状を、2・3位には、表彰状を授与する。
- 7 その他
 - (1) 西九州大会の予選を兼ねる。
 - (2) 上位1チームが、西九州大会に出場できる。

【 バレーボール 】

- 1 日 時 令和8年6月7日（日） 競技別開始式10時00分【各校代表者会議：開始式後】
- 2 会 場 熊本工業高等学校（第1体育館）
- 3 競技規定 2026年度版（公財）日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- 4 競技方法
 - （1）ネットの高さは、男子2m35cm・女子2m15cmとする。
 - （2）ラリーポイント制、25点の3セットとする。
 - （3）試合球は、（公財）日本バレーボール協会検定球（カラーボール）で男女共5号球を使用する。
 - （4）参加校数によりリーグ戦またはトーナメント戦を行う。
- 5 参加制限
 - （1）各学校男女1チームとする。
 - （2）チーム構成は、監督1名・マネージャー1名・選手12名以内とする。
- 6 表 彰 第3位まで表彰する。第1位には、優勝旗・表彰状を、2・3位には、表彰状を授与する。
- 7 その他
 - （1）ユニフォームは、各学校統一されたものを着用し、胸番号・背番号は規定のものを付け、番号は1～12までの一連番号とする。
 - （2）全国大会の予選を兼ねる。全国大会には、男女優勝校1チームが出場できる。リベロについては、そのユニフォームを着用すること。

【 剣 道 】

- 1 日 時 令和8年6月7日（日） 競技別開始式10時00分【各校代表者会議：開始式後】
- 2 会 場 湧心館高等学校（剣道場）
- 3 競技規定 全日本剣道連盟の「剣道試合・審判規則」及び「同・細則」による。
- 4 競技内容 個人戦・団体戦を行う。
- 5 競技方法
 - （1）団体戦は、参加校数によりリーグ戦またはトーナメント法で行う。団体戦は延長戦を行わない。勝負が決まらない時は引き分けとする。同点の場合は、代表戦（1本勝負）にて決定する。
 - （2）個人戦は、参加数によりリーグ戦またはトーナメント法で行う。
 - （3）個人戦で同点の場合、2分間さざみの1本勝負にて決める。
 - （4）試合の時間は団体戦＝4分・個人戦＝4分とする。
- 6 参加制限
 - （1）団体戦は、各学校、男子1チーム（選手3名～5名、補欠2名）、女子1チーム（選手2名～3名、補欠1名）とする。
 - （2）個人戦は、各学校4名以内とする。
 - （3）段位は3段以内とする。
- 7 表 彰
 - （1）団体は第3位まで表彰する。第1位には優勝旗・表彰状を、2・3位には表彰状を授与する。
 - （2）個人は、第3位まで表彰状を授与する。
- 8 その他
 - （1）ゼッケン（前垂れ）を必ずつけること。
 - （2）全国大会の予選を兼ねる。
 - （3）団体戦は優勝校を中心とした選抜チームとする。個人戦は第4位までの4名が出場できる。
 - （4）団体戦の選手も個人戦に出場してもよい。

【柔道】

- 1 日 時 令和8年6月7日(日) 競技別開始式10時00分【各校代表者会議：開始式後】
- 2 会 場 熊本工業高等学校(柔道場)
- 3 競技規定 国際柔道連盟試合審判規定による。
- 4 競技内容
 - (1) 団体戦は、参加校数によりリーグ戦またはトーナメント戦を行う。
 - (2) 個人戦は男子4階級、女子3階級体重別とし、体重区分は以下のとおりとする。男子は65kg級(65kg以下)、75kg級(65kg超から75kg以下)、90kg級(75kg超から90kg以下)、90kg超級(90kg超以上)。女子は52kg級(52kg以下)、63kg級(52kg超から63kg以下)、63kg超級(63kg超以上)。男女とも監督会議後、計量を実施する。
- 5 競技方法
 - (1) 団体戦は、点取勝負とする。代表戦は1回で決する。
 - (2) オーダーの変更は認めない。メンバー構成は自由とする。
 - (3) 試合時間は団体戦＝3分・個人戦＝3分とする。
- 6 参加制限
 - (1) 団体戦(男子)は、各学校1チーム3名～5名・補欠2名とする。但し、3名の場合は先鋒・中堅・大将、4名の場合は先鋒・中堅・副将・大将での出場とする。団体戦(女子)は、各学校1チーム2名～3名・補欠2名とする。但し、2名の場合は中堅・大将での出場とする。
 - (2) 個人戦は、各学校各階級5名以内とする。
 - (3) 団体戦・個人戦の重複は妨げない。なお、段位は3段以内とする。
- 7 表 彰 団体は、第3位まで表彰する。第1位には、優勝旗・表彰状を、2・3位には、表彰状を授与する。個人は、第3位まで表彰状を授与する。
- 8 その他
 - (1) 全国大会の予選を兼ねる。
 - (2) 全国大会の団体戦(男子)は、優勝校を中心とした選抜チームとする。全国大会の個人戦は、体重別の各階級1名出場できる。なお、団体戦(男子)の選手も個人戦に出場してもよい。

救急病院一覧表

ケガや病気で病院受診される場合は、下記を参考にしてください。

※受診の際は保険証を持参してください。保険証がない場合は自費診療となります。

救急病院

熊本市立熊本市民病院	東区東町 4-1-60	365-1711
九州記念病院	中央区水前寺公園 3-38	383-2121
済生会熊本病院	南区近見 5-3-1	351-8000
熊本赤十字病院	東区長嶺南 2-1-1	384-2111
熊本地域医療センター	中央区本荘 5-16-10	363-3311
熊本整形外科病院	中央区新屋敷 1-17-1	366-3666

実施上の注意

- 1 総合開会式は、令和8年6月7日（日）午前9時30分から熊本県立湧心館高等学校第1体育館で行う。また、競技別開始式を午前10時から各会場で行う。各会場とも競技に参加する選手は、学校ごとに1～2列縦隊で集合してください。原則として、選手は全員参加とし、服装は各学校指定の体育服もしくは競技用ユニフォームとする。
- 2 競技出場は申し込みをした者に限り1人1競技とする。選手の交代は、あらかじめ補欠登録をした選手のみとする。
- 3 参加生徒（選手）の健康状態を各学校、顧問・監督で十分把握し、健康管理に万全を期して、競技及び練習中の事故防止を徹底する。
- 4 大会期間中の生徒（選手）・係生徒・役員の傷病については、各競技会場の救護係が応急処置を行うが、医療機関の利用による経費については、大会本部は負担しない。
- 5 各競技の運営については、会場責任者及び競技責任者に一任する。
- 6 各学校が持ち込んだ飲食物等の後始末は、各学校が責任を持って処理するとともに、各競技会場の美化に協力する。「来た時よりも美しく」
- 7 各競技会場の後整理は、利用した各学校が、責任を持って実施し、会場責任者の確認を得て帰る。なお、男女とも準決勝戦以上に勝ち残った学校は、競技で利用した各会場の用具等の後始末及び清掃を手伝う。
- 8 校舎内は土足厳禁とし、必要以外の場所への立入をしない。なお、体育館フロアー使用者は、各学校が許可した体育館シューズを着用する。
- 9 競技会場及び指定された更衣室以外へは、絶対に立ち入らない。
- 10 男子の更衣は、会場系の指示に従い所定の場所で行う。女子の更衣は、熊本工業高校、湧心館高校とも体育館の更衣室を利用する。なお、貴重品の管理は各学校で行う。
- 11 緊急を要する場合を除いて、各会場とも電話等の呼び出しはしない。従って、各学校で諸連絡のための連絡網を確認しておく。
- 12 表彰は、各競技種目とも団体、個人の3位まで行う。特殊な理由がない限り、閉会式参加規定のもと、必ず競技別閉会式に参加する。
- 13 熊本工業高校・湧心館高校・水前寺競技場・熊本県立総合体育館での敷地内及び会場周辺においては全面禁煙とし、これを厳守すること。
- 14 会場および近隣での喫煙は住民の方々に不快感を与えているので、喫煙マナーの指導を徹底させる。
- 15 大会本部は湧心館高校通信制に置く。

〒862-8603

熊本市中央区出水4丁目1番2号 通信制 TEL 096-372-5372

FAX 096-364-9382

【陸上競技】

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	試技順
10時20分	男子	砲丸投		m	畠山 正成	玉名(定)	1
				m	原口 獅童	玉名(定)	2
				m	池本 泰雅	玉名(定)	3

	女子	砲丸投		m	大園 紗彩	人吉(定)	4
				m	佐藤 柚希	一ツ葉(通)	5

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	組	レーン
10時20分	女子	100mH		.	岩本 実乃里	クラーク記念国際(通)	1	7

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	組	レーン
10時25分	男子	1500m		:	入部 翔空	熊本工(定)	1	1
				:	内野 遥翔	やまと(通)		2

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	組	レーン
11時00分	女子	3000m		:	緒方 美咲	クラーク記念国際(通)	1	1

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	組	レーン
11時25分	男子	800m		:	入部 翔空	熊本工(定)	1	1
				:	澤田 昌太郎	湧心館(定)		2
				:	福田 海璃	天草(定)		3

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	組	レーン
10時35分	男子	200m		.	岡部 怜翔	湧心館(定)	1	3
				.	猿渡 隼人	湧心館(定)		4
				.	中山 聖音	湧心館(通)		5
				.	前田 蓮斗	やまと(通)		6

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	組	レーン
10時45分	男子	400m		.	富田 伊織	玉名(定)	1	3

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	組	レーン
11時55分	女子	100m		.	藤村 綾夏	志成館(通)	1	3
				.	西 美優名	やまと(通)		4

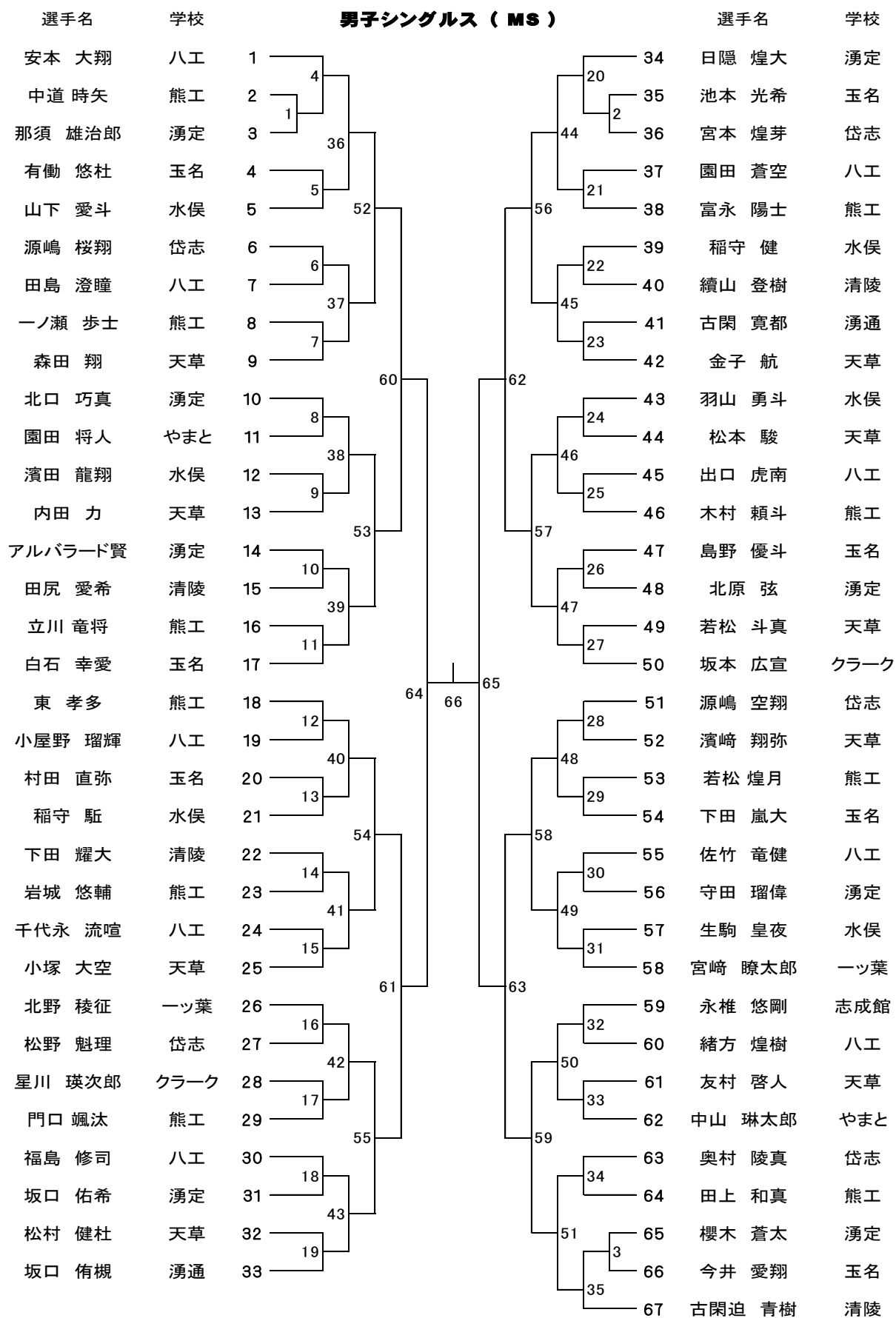
時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	組	レーン
12時00分	男子	100m			岡部 怜翔	湧心館(定)	1	3
					岩永 煌我	勇志国際(通)		4
					中山 聖音	湧心館(通)		5
					井芹 琉唯	湧心館(通)		6
					遠原 海斗	人吉(定)		7
					奥野 陸生	熊本工(定)	2	3
					猿渡 隼人	湧心館(定)		4
					徳永 蒼人	勇志国際(通)		5
					前田 蓮斗	やまと(通)		6
					田浦 凌太	天草(定)		7

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	試技順
11時20分	男子	走幅跳		m	奥野 陸生	熊本工(定)	1
				m	遠原 海斗	人吉(定)	2

時間	種別	競技	順位	記録	氏名	学校名	試技順
11時20分	女子	走幅跳		m	大園 紗彩	人吉(定)	3
				m	今村 結海	人吉(定)	4
				m	岩本 実乃里	クラーク記念国際(通)	5

※ 11時55分から女子100m決勝、12時から男子100m決勝を行う。

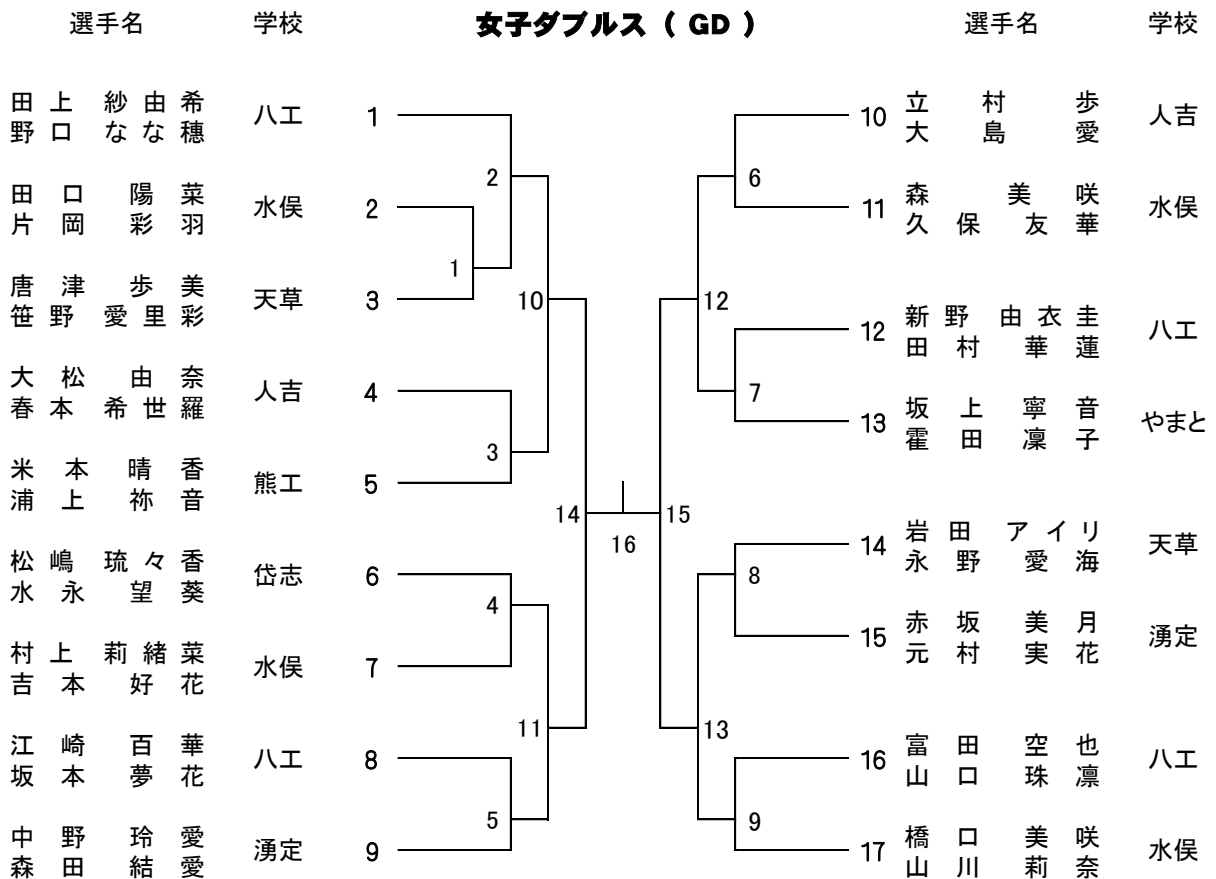
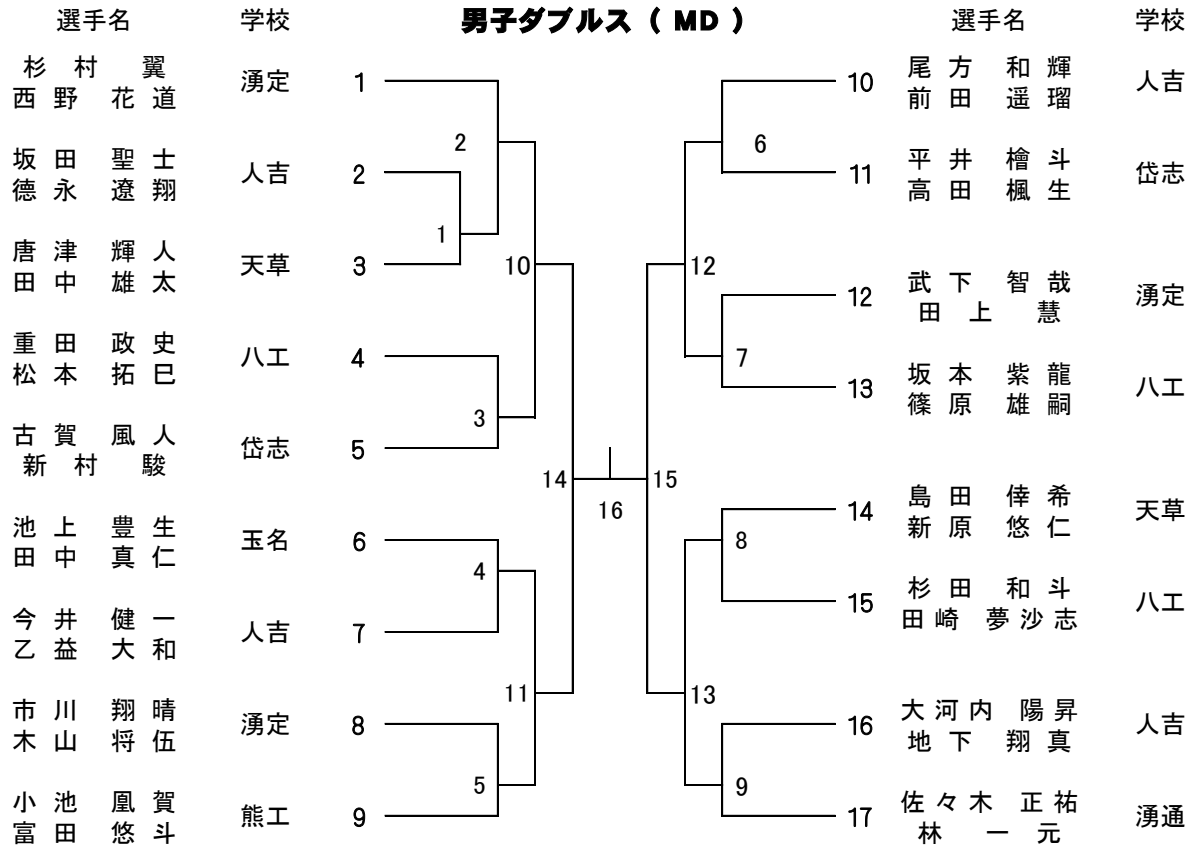
【バドミントン】



【バドミントン】

選手名	学校	女子シングルス (GS)		選手名	学校		
穴見 風果	湧通	1		20	田上 結彩	湧定	
馬場 葵	一ツ葉	2		15	21	田中 小雪	水俣
前田 星愛	玉名	3		4	22	上村 磨由	人吉
恒松 紗依夏	人吉	4		27	23	武田 愛璃月	岱志
濱崎 愛純	天草	5		16	24	新村 カエラ	志成館
古賀 美咲	一ツ葉	6		31	25	南 涼歌	湧定
松藤 美穂	湧定	7		9	17	山本 楓花	玉名
西本 光	八工	8		24	26	田中 つぐみ	一ツ葉
柿坂 恵舞	クラーク	9		10	27	大木 瑚華	勇志
木村 結衣	岱志	10		35	28	大字 結衣	八工
松本 穂香	やまと	11	11	19	飽田 優月	天草	
池上 真絢	玉名	12	2	5	30	北村 光	人吉
橋口 優愛	水俣	13	25	31	31	前田 飛奈	岱志
大宮 彩華	一ツ葉	14	12	20	32	宮内 望来	やまと
山本 美音	人吉	15	32	33	33	上口 瑠華	水俣
近藤 瑠衣	湧定	16	13	21	34	酒井 茉耶	天草
松下 百恵	天草	17	26	35	35	坂田 理緒	一ツ葉
畑野 麻鈴	八工	18	3	6	36	神野 心美	湧定
宮路 悠里亜	水俣	19	14	22	37	田口 美緒	玉名
				38			

【バドミントン】



【ソフトテニス】

【男子の部】

【男子Aリーグ】

No	選手名 所属		①	②	③	④	⑤	勝率	得失	順位
			篠原(熊工) 今福(熊工)	福嶋(熊工) 小林(熊工)	野口(八工) 藤田(八工)	大西(湧通) 塩井(湧通)	江嶋(熊工) 本門(熊工)			
①	篠原 琉希	熊本工								
	今福 翔	熊本工								
②	福嶋 秀悟	熊本工								
	小林 晴	熊本工								
③	野口 夏希	八代工								
	藤田 昌樹	八代工								
④	大西 晴翔	湧心館(通)								
	塩井 慎	湧心館(通)								
⑤	江嶋 一	熊本工								
	本門 隆之介	熊本工								

【男子Bリーグ】

No	選手名 所属		⑥	⑦	⑧	⑨	勝率	得失	順位
			芥川(熊工) 桑田(熊工)	緒方(熊工) 今村(熊工)	岩間(湧定) 村上(湧定)	永友(八工) 新名(八工)			
⑥	芥川 悠晃	熊本工							
	桑田 一	熊本工							
⑦	緒方 龍毅	熊本工							
	今村 愛琉	熊本工							
⑧	岩間 嗣元	湧心館(定)							
	村上 宏我	湧心館(定)							
⑨	永友 恭介	八代工							
	新名 永久	八代工							

【男子決勝戦】

Aリーグ1位		Bリーグ1位

※男子Aリーグ2位及び男子Bリーグ2位の2ペアを男子個人戦3位として取り扱う。

【ソフトテニス】

【女子の部】

【女子Aリーグ】

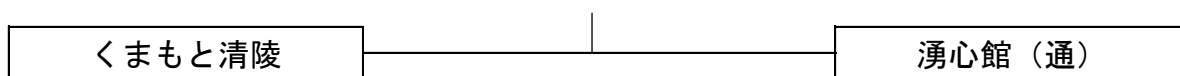
No	選手名 所属		①	②	③	④	⑤	勝率	得失	順位
			西村(湧通) 坂上(湧通)	西川(湧通) 新垣(湧通)	大村(湧定) 宮本(湧定)	篠原(熊工) 堀川(熊工)	津志田(人吉) 渡邊(人吉)			
①	西村 凧白 坂上 心羽	湧心館(通) 湧心館(通)								
②	西川 絢香 新垣 比那乃	湧心館(通) 湧心館(通)								
③	大村 美音 宮本 弥憂	湧心館(定) 湧心館(定)								
④	篠原 悠那 堀川 優華	熊本工 熊本工								
⑤	津志田 幸奈 渡邊 晴香	人 吉 人 吉								

試合コート割 進行状況によってコートの変更あり

	Aコート	Bコート	Cコート
第1試合	男子①-②	男子③-④	女子①-②
第2試合	男子⑥-⑦	男子⑧-⑨	女子③-④
第3試合	男子①-⑤	男子②-③	女子①-⑤
第4試合	男子⑥-⑧	男子⑦-⑨	女子②-③
第5試合	男子①-④	男子②-⑤	女子④-⑤
第6試合	男子⑥-⑨	男子⑦-⑧	女子①-③
第7試合	男子③-⑤		女子②-⑤
第8試合	男子②-④		女子①-④
第9試合	男子①-③		女子③-⑤
第10試合	男子④-⑤		女子②-④
第11試合	男子決勝		

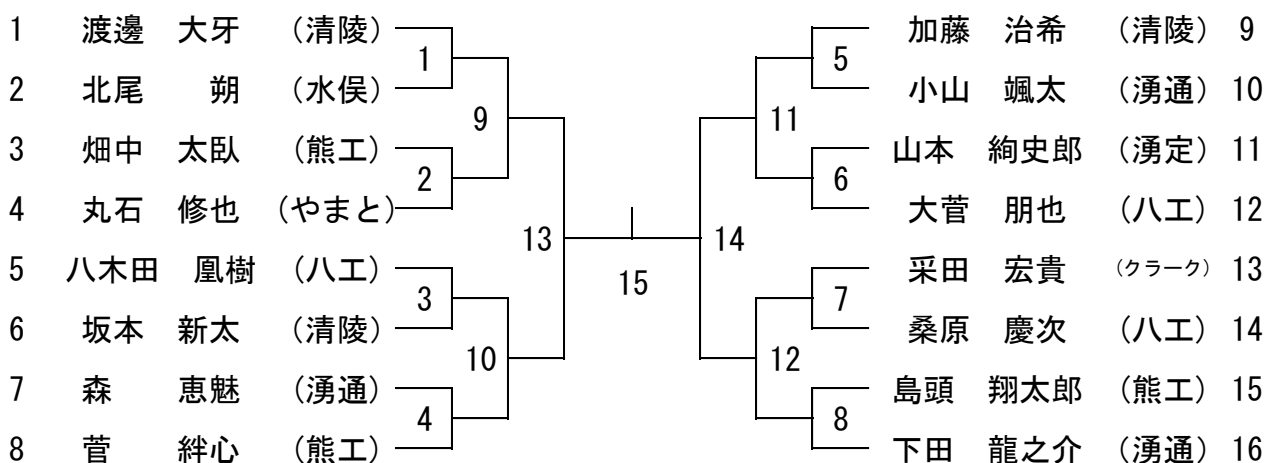
【卓 球】

< 男子団体 [MD] >

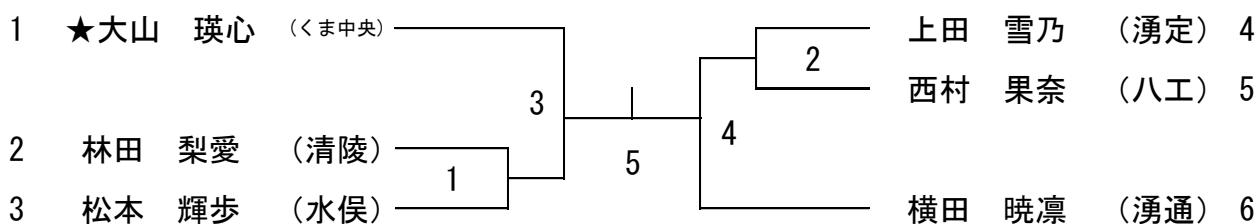


優 勝	高 校
準優勝	高 校

< 男子シングルス [MS] >



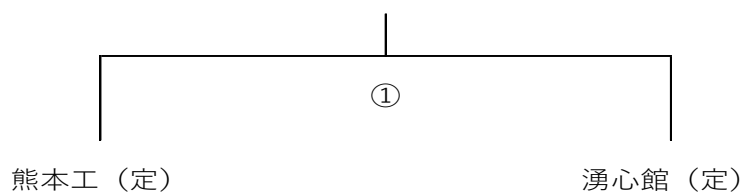
< 女子シングルス [WS] >



※★は昨年度全国大会3位で、今年度の全国大会推薦資格（全国大会ベスト8以上）を得ている。

※全国大会出場は★を除く県大会ベスト4以上とする。

【軟式野球】



① 開会式終了後、試合開始

<注意事項>

日程について、小雨決行（中止の場合、6/9（火）19:00～）

当日の監督会議で、公平かつ臨機応変な対応について確認・協議する

7イニング制 制限時間90分とする

90分を超えてからは、新しいイニングには入らない

【バレーボール】

男子バレーボール エキシビジョンマッチ

くまもと中央	—	熊本工（全）
	—	
	—	

【バスケットボール】

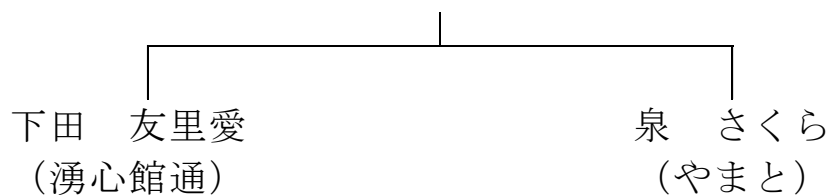
男子バスケットボール エキシビジョンマッチ

白色	ユニフォーム	濃色	試合時間
熊本工（全）	男子	熊本工（定）	7分×4Q

熊本工（全） （白色）	—	熊本工（定） （濃色）
	—	
	—	
	—	

【剣 道】

【女子】 決勝



【男子】 エキシビションマッチ



【柔 道】

男子個人 エキシビションマッチ

階級	やまと		勝 敗	熊本工(全)	
65 kg級	本田 遥人	3年	—	本多 太郎	2年
75 kg級	福田 歩美也	1年	—	緒方 晃彦	2年
90 kg級	坂哉 裕盛	2年	—	畠山 武瑠	2年

高体連マークについて



高体連マークを構成している三つのKは紅色によって浮き出され、若人の情熱を示す次のようなドイツ語の頭文字をとったもので、若い人の力と技と明朗な精神を表徴するものである。

K R A F T	(力)
K U N S T	(技)
K L A R H E I T	(明朗な精神)

競技は力であり、進歩は技の錬磨にまつ

競技者はこれをつつむ明朗な精神をもってせねばならない。